

セルカーカレッジ 語学研修 参加報告書

外国語学部国際関係学科

私は、8月25日から9月21日までカナダのキャッスルガーニューセルカーカレッジの語学研修プログラムに参加した。

1. 授業・学校生活について

キャッスルガーニューセルカーカレッジ到着の翌日から学校に通い、speaking、writing、reading、grammar のクラス分けテストやコンピューター、学校イベントや学内の紹介といったオリエンテーションを受けた。次の週の月曜日には秋学期スタートのイベントが行われ、現地の大学生とも交流する機会があった。授業は reading、writing、grammar、communication の4つに加えてカナダについて学習する「Canadian studies」があった。クラスには日本の中大、韓国、台湾、中国の方々がいて、そういった人たちと積極的にコミュニケーションを取るよう促された。カナダだけでなく様々な国の文化に触れたり、友達をつくることができたりしたのでとても良い経験になった。レベル分けされたうちレベル5が一番上のクラスであったが、日本語で考えるのも難しい内容を英語で考えなければならず大変でしたが、自分なりの考え方を持つことの大切さを改めて感じ、色々な人の考えを聞いて新たな学びが得られ刺激になった。先生方はとても優しく、分からることは何でも丁寧に教えてくださった。また、私たちのプログラムをサポートしてくれる現地の大学に通う中国と韓国人の大学生がいて一緒にイベントに参加したり、ランチを食べながら話したりでき楽しい学校生活を送ることができた。



2. 学外での経験について

放課後はバスでダウンタウンのカフェやスーパーに行ったり、ホッケーの大会を見に行ったりした。週末は隣町のイベントに参加したり、ショッピングを楽しんだりした。最初の週末は三連休であったためホストファミリーがキャンプに連れて行ってくれた。湖の近くにテントを張って、昼間は湖で泳いだり、準備してくれたアクティビティで楽しんだりした。見たことのないくらいきれいな湖と星空と澄んだ空気に感動した。ホストファミリー同士で仲の良い三家族合同のキャンプであったため他の学生とも仲を深めることができた。カナダでしか体験できないこと非日常を経験させてくれたホストファミリーに感謝している。また、毎週木曜日と土曜日の放課後にはホストブラザーがレストランで歌を歌っていたので、家族や友達みんなで見に行った。そこで家族の友達やレストランの店員さんとも親しくなることができて嬉しかった。また、ホストブラザーは同世代だったので一生懸命夢に向かって努力する姿に勇気をもらえた。



3. ホストファミリーについて

私のホストファミリーは日本に住んでいた経験のある夫婦だった。そのため日本の地名や文化、日本での経験など話ができるとても楽しかった。また、私たちのことを一人の大人として自立していると分かっているからと言ってくれ、家のルールなどはなく何でも自由

に使わせていただいた。毎日様々な場所に連れて行ってくれて、たくさんの人たちを紹介してくれた。私は最初うまく話せないことを恥ずかしく思い、自分の話ができなかつたが、ホストファミリーは一生懸命聞こうしてくれるのでぐちゃぐちゃな英語でも伝えることができて嬉しかった。積極的にコミュニケーションを図ろうとすることは大切だと思った。悩みやこれから大学を卒業してどうしていきたいかなどの話も聞いてくれて、日本人と話すときとはまた違った視点を得られたのでとても良かった。ホストファミリーが紹介してくれる方々は全員本当に気さくで素敵な方ばかりであったが、それはホストファミリーの人柄の良さがあるからこそだと気づき、私もそういう人になりたいと思った。これから先も繋がっていきたいと思わせてくれた素敵なホストファミリーに出会うことができて本当に嬉しかった。



4. まとめ

今回、約1ヶ月という短い期間だったが毎日とても充実していて、刺激を受ける濃い時間を過ごすことができた。ホストファミリーや学生に色々なことに誘われる機会が多くたが、積極的に誘いに乗って挑戦することが大切だと感じた。そこでしか経験できないこと、出会えない人がいるからだ。日本でこれからいつも通りの日常に戻っても新しいことに挑戦し続け、様々な人たちとの出会いやコミュニケーションを大切にしたいと思った。